

一般選抜入学試験の受験生に対する要請について

本学院では、受験生が安心して受験できる環境を確保するため、受験生に対し、以下の要請をいたします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 検温の実施

試験日の5日前（12月18日または1月5日）から、朝の体温測定と症状確認を行い、検温表（本学所定用紙※受験票送付時に同封いたします）に体温等を記入の上、試験日に必ず提出してください。

2. 医療機関での受診

受験前日までに、発熱（37.5℃以上）・咳などの症状が2日以上続く場合は、あらかじめ医療機関を受診してください（診断書の提出はありません）。受診歴がない場合は、当日受験を控えていただく場合があります。

3. 受験を認めない者

①新型コロナウイルス感染症ならびに学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに治癒した旨の診断を受けていない者

②試験日の会場での検温時に、37.5度以上の発熱がある者

※12月23日（金）に上記①②に該当した場合は、令和5年1月10日（火）に試験日を変更することができます。必ず試験日の受付時間終了時まで、当院入試係までご連絡ください。

※令和5年1月10日（火）に上記①②に該当した場合の別日の試験は設けません。

4. 試験当日の対応

①会場での検温時に37.5度以上の発熱がある場合は、12月23日の一般選抜入学試験の受験をご遠慮いただきます。

②会場での検温時に37.0度～37.4度の発熱、咳や咽頭痛の症状がある場合、濃厚接触者に該当し自宅待機中である場合は、別室での受験となります。

③昼食時以外は常にマスクを着用してください。ただし、受付での本人確認時にはマスクを外していただきます。

④試験会場への入退室の際は、設置された速乾性アルコール製剤による手指消毒を行ってください。

⑤休憩時間や昼食時における他者との接触、会話は極力避けてください。

⑥試験会場内では、混雑を避け、他の受験生と一定の間隔を空けて行動してください。

5. 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳とエチケットの徹底、身体的距離の確保、3密の回避などを行うとともに、バランスの取れた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

ポラリス保健看護学院
入試係

TEL 024-983-5010